

## 平成 29 年度 宇検村温室効果ガス排出量

平成 29 年度宇検村役場が行う事務・事業活動において村施設等から排出された温室効果ガスの排出量を項目別に公表します。

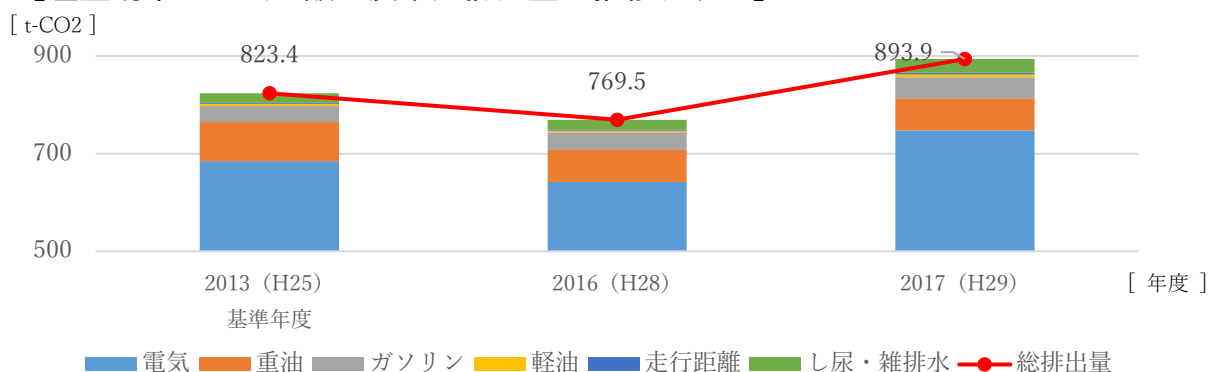
表 1 【平成 29 年度 項目別温室効果ガス（二酸化炭素）排出量】

項目名		エネルギー使用量 ①	基準係数 ②	比較排出量 (t-CO2) ①×②	割合 (%)
電 気		1,222,078 kwh	0.000612	747.9	83.7
重 油		24,110 L	0.00271	65.3	7.3
公 用 車	ガソリン	18,791.6 L	0.00232	43.6	4.9
	軽 油	2,274.0 L	0.00258	5.9	0.7
	自動車の走行	315,983.7 km	自動車ごとの係数	2.8	0.3
し尿・雑排水の処理 (集落排水処理の年間人数)		15,792 人	CH2-0.001229167 NO2-0.000571167	28.4	3.2
合 計				893.9	

表 2 【温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の基準年度との比較】

項目名	平成 25 年度（基準年度）		平成 29 年度		
	エネルギー 使用量	基準排出量 (t-CO2)	エネルギー 使用量	比較排出量 (t-CO2)	
電 気	1,118,942 kwh	684.8	1,222,078 kwh	747.9	
重 油	29,580 L	80.2	24,110 L	65.3	
公 用 車	ガソリン	14,067 L	32.6	18,791.6 L	43.6
	軽 油	1,620 L	4.2	2,274.0 L	5.9
	自動車の走行	234,355 km	2.2	315,983.7 km	2.8
し尿・雑排水の処理 (集落排水処理の年間人数)	10,752 人	19.4	15,792 人	28.4	
		823.4	→ +70.5 t-CO2 (8.56%増)	893.9	

【温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の推移グラフ】



## 【状況】

平成 29 年度の排出量は表 1 のとおりであり、基準年度（平成 25 年度）と比較すると約 8.56%増となりました。（表 2 参照）

増加した主な要因は、電気を使用する施設機器の追加及び湯湾污水处理場が機器不良に伴い人員による 24 時間管理を行ったことにより、電気の使用量が増加したことによるものです。

引き続き実行計画の具体的な取組み内容を実行し、エネルギー消費の 8 割を占める電気使用量を中心とした温室効果ガスの削減に努めます。